

# 研究委員会G活動報告

公益社団法人地盤工学会関東支部  
研究委員会グループ  
リーダー幹事 伊藤和也

1

## 研究委員会グループについて

地盤工学会関東支部では、

- 関東地域に特有の地盤工学上の課題
- 支部で検討することが必要な技術課題
- 緊急に究明すべき工学的課題など

様々なテーマについて「研究委員会」を組織して、活動してきました

## 研究委員会グループについて

### 【過去の研究委員会】

- ✓ 極大地震時における表層地盤の強い非線形現象とその影響に関する研究委員会（H30終了）
- ✓ 地盤情報を活用した首都直下型地震への対策検討委員会（H30終了）
- ✓ 地盤リスクと法・訴訟等の社会システムに関する事例研究委員会（H28終了）
- ✓ UAVの地盤防災・減災への利活用と政策への反映に関する検討委員会（H28終了）
- ✓ 歴史遺産に関する今後の地盤工学研究の方向性検討委員会（H27終了）
- ✓ 各種サウンディング技術の液状化調査手法としての適用性に関する研究委員会（H27終了）
- ✓ 薬液注入工法の設計・施工法および試験法に関する研究委員会（H27終了）
- ✓ 群杭挙動の実証的な分析および検討委員会（H27終了）
- ✓ 江戸期以降の土木史跡の地盤工学的分析・評価に関する研究委員会（H26終了）
- ✓ 関東地域における地盤情報の社会的・工学的活用法の検討委員会（H26終了）
- ✓ 地下水位の回復にともなう広域地盤隆起の問題とその地中施設への影響に関する研究委員会（H26終了）
- ✓ 造成宅地の耐震対策に関する研究委員会（H24終了）
- ✓ 浦安市における液状化対策技術検討調査委員会（H24終了）
- ✓ 地盤改良材を中心とした廃石膏ボードの再資源化に関する研究委員会（H24終了）
- ✓ 薬液注入工法を用いた地盤改良技術の今後の展開に関する調査・検討会（H24終了）
- ✓ 防災・減災のための地盤構造物の設計・施工法に関する研究委員会（H24終了）
- ✓ 関東地域の火山由来地盤の災害事例研究と地域特性に関する研究委員会（H24終了）
- ✓ 群杭挙動の実証的研究委員会（H24終了）
- ✓ 地盤工学におけるリスクマネジメントに関する事例研究委員会（H24終了）
- ✓ 関東地域における地盤情報データベースの運用と活用検討委員会（H23終了）
- ✓ 事業継続を可能とするための既存構造物周囲の地盤改良（補強）工法に関する研究委員会（H23終了）
- ✓ 性能設計に向けた原位置試験の役割に関する研究委員会（H21終了）
- ✓ 造成宅地の耐震調査・設計・対策方法に関する検討委員会（H18終了）
- ✓ 液状化を考慮した地盤と構造物の性能設計に関する研究委員会（H20終了）
- ✓ 地盤工学的立場から見た三宅島火山災害に関する研究委員会（H19終了）
- ✓ 首都圏直下地震（H17終了）

## 研究委員会には3つのタイプがあります

### 研究委員会

与えられた研究テーマについて調査・研究活動を行う。活動期間は原則3年間。

（成果の普及活動等のために、活動期間を延長できる）

→現在、6つの研究委員会が活動中

（2つの成果普及活動委員会が活動中）

### 調査検討会（H22年度から設置）

与えられた研究テーマの範囲が狭いもしくは萌芽的である等と判断される場合に、活動期間を1年～2年と短めに設定して、その間に研究委員会としての設立可能性を検討する。

→現在、無し

### 特別委員会（H23年度から設置）

特別に時限付きで対応する必要があるが出てきた研究テーマを対象（公共機関等からの調査依頼に基づく受託研究等）

→現在、無し

## 現在、活動中の研究委員会

新設杭に干渉する既存杭の撤去に関する研究委員会

地盤情報を活用した首都直下型地震に対する宅地防災検討委員会

地盤工学のあり方-応用地質学と地盤工学の協働を考える-研究委員会

液状化に係わる被害のメカニズムと名称を考える委員会

中空ねじりによる液状化強度試験の高精度化に関する研究委員会

無機系吸水性材料を用いた土の改質技術の利活用に関する研究委員会

## 現在、活動中の成果・普及活動委員会

自然災害に対する安全性指標（GNS）の開発とその利活用に関する研究委員会

土構造物の要求性能の実現を目指した盛土締固め管理の合理化に関する研究委員会

## 研究委員会グループ幹事会構成メンバー

役職	氏名	所属
リーダー幹事	伊藤 和也	東京都市大学
幹事	平岡 伸隆	労働安全衛生総合研究所
幹事	平川 大貴	中央大学
幹事	青木 雅路	竹中工務店
幹事	王寺 秀介	中央開発
幹事	宮田 和	清水建設
幹事	平松 登史樹	基礎地盤コンサルタンツ
幹事	三上 武子	基礎地盤コンサルタンツ
幹事	早野 公敏	横浜国立大学

各研究委員会から中心メンバー（幹事長・幹事等）が参加しています

## 成果普及活動委員会/研究委員会からの活動報告

1. 自然災害に対する安全性指標（GNS）の開発とその利活用に関する研究委員会
2. 土構造物の要求性能の実現を目指した盛土締固め管理の合理化に関する研究委員会
3. 新設杭に干渉する既存杭の撤去に関する研究委員会
4. 地盤情報を活用した首都直下型地震に対する宅地防災検討委員会
5. 地盤工学のあり方-応用地質学と地盤工学の協働を考える-研究委員会
6. 液状化に係わる被害のメカニズムと名称を考える委員会
7. 中空ねじりによる液状化強度試験の高精度化に関する研究委員会
8. 無機系吸水性材料を用いた土の改質技術の利活用に関する研究委員会